I はじめてのログイン

① ログイン画面(仮ログイン) 当金庫窓口で交付された、仮IDとキーワードでログインします。



- 仮ログインIDとパスワードを 入力します。
- ② [ログイン]ボタンをクリック します。

入力項目	入力内容
仮ID	当金庫窓口で交付された仮IDを入力します。
パスワード(キーワード)	当金庫窓口でお客様が指定したキーワードを入力します。

- ・ソフトウェアキーボードで入力する際は、一字一字入力できたことを確認しながら次に進みます。
- パスワードに入力文字は表示されません。入力文字と同数の記号「●」が表示されます。



- ・ 仮IDの有効期限は投信インターネットサービス仮ID発行通知書に記載の有効期間となります。
- ・ キーワードは連続して一定回数誤ると仮IDのロックがかかり、利用できなくなります。
- ※ 有効期限が切れた、または仮IDがロックした際は、当金庫での対応が必要になります。

※画面における注意事項は「ご注意」、画面操作における説明事項は「ページのヘルプ」を参照してください。

② ログインID・パスワード設定入力画面 お客様ご自身でログインIDを設定します。



① 新しいログインIDとログイン パスワードを入力します。

2[次へ]ボタンをクリックします。

入力項目	入力内容
ログインID	ログインIDをお客様ご自身で設定します。
ログインID (確認のため再度入力)	確認のため、ログインIDを再度入力します。
ログインパスワード	ログインパスワードをお客様ご自身で設定します。
ログインパスワード (確認のため再度入力)	確認のため、ログインパスワードを再度入力します。

- ・ソフトウェアキーボードで入力する際は、一字一字入力できたことを確認しながら次に進みます。
- パスワードに入力文字は表示されません。入力文字と同数の記号「●」が表示されます。



ログインIDの登録にかかる注意事項は以下のとおりです。

- ・ 最小文字数:6桁以上で入力します。
- ・ 最大文字数:50桁以下で入力します。
- ・ 半角英字(大文字・小文字)、半角数字のみ使用可能です。
- 使用可能な文字種は単一または、組み合わせても問題ありません。 (例:123456、12ABab)
- ・ 同一金融機関内で現在使用中のログインIDの場合、登録できません。
- ・ 同一金融機関内で過去に使用されたログインIDの場合、登録できません。
- 仮IDと同一の場合、登録できません。
- ・ 正規ログインIDと同一の場合、登録できません。

③ ログインID・パスワード設定確認画面 入力した内容を確認し、ログインID・パスワードを設定します。



 記定する]ボタンを クリックします。

④ ログインID・パスワード設定完了画面 ログインID・パスワードが設定されたことを確認します。



● [ログアウト]ボタンを クリックします。 ⑤ ログイン画面(初回ログイン) お客様ご自身が設定したログインIDおよびパスワードでログインを行います。



- ① 新しいログインIDとログイン パスワードを入力します。
- ② [ログイン]ボタンを クリックします。

入力項目	入力内容
	「②ログインID・パスワード設定入力画面」で設定したログインIDを入力します。
パスワード	「②ログインID・パスワード設定入力画面」で設定したログインパスワードを入力します。

- ・ソフトウェアキーボードで入力する際は、一字一字入力できたことを確認しながら次に進みます。
- パスワードに入力文字は表示されません。入力文字と同数の記号「●」が表示されます。



- ・ ログインパスワードは連続して一定回数誤るとログインIDのロックがかかり、利用できなくなります。
- ※ログインIDがロックした際は、当金庫の本支店窓口での対応が必要になります。

※画面における注意事項は「ご注意」、画面操作における説明事項は「ページのヘルプ」を参照してください。

⑥ 確認パスワード設定

初回ログインの際、以下の画面が表示されます。取引で使用する確認パスワードを登録します。



- 1 下表記載の全項目を 入力します。
- ② [パスワードを設定する] ボタンをクリックします。

入力項目	入力内容
確認パスワード	取引で使用する確認パスワードをお客様ご自身で設定します。
確認パスワード (確認のため再度入力)	確認のため、確認パスワードを再度入力します。

- ・ソフトウェアキーボードで入力する際は、一字一字入力できたことを確認しながら次に進みます。
- ・ログインパスワード、および確認パスワードに入力文字は表示されません。入力文字と同数の記号[●]が表示されます。



- ・確認パスワードは、英数混在8文字で入力します。
- ・お客様が設定されたログインパスワード、および確認パスワードは当金庫では把握できません。 管理はお客様ご自身で、他人に知られないよう適切に行ってください。
- ・セキュリティ上、ログインパスワード、および確認パスワードの定期的な変更を推奨しています。



[ログインパスワードと確認パスワードの違い]

ログインパスワード: 投信インターネットサービスにログインするためのパスワードです。

確認パスワード: 投信インターネットサービスにログイン後、取引(買付、売却など)を成立させる

ためのパスワードです。

⑦ 確認パスワード設定確認

確認パスワードの設定受付後、以下の画面が表示されます。



秘密の質問の設定を行う際は、[次へ]ボタンを クリックします。

⑧ 秘密の質問入力

確認パスワードのロック解除を行う際に使用する、秘密の質問を設定します。

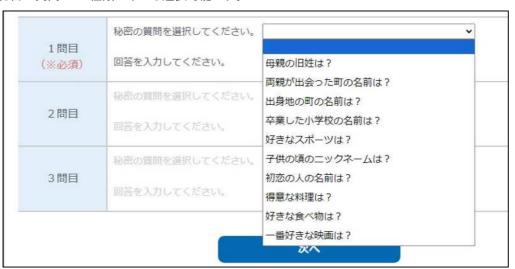




- ・複数の質問を登録する場合、同じ質問は登録できません。
- ・ひらがな以外の入力はできません。(「一」は入力が可能)
- ・入力可能文字は1~15文字です。



- ・ 秘密の質問は1問のみでも登録可能ですが、セキュリティ強化の観点から、3問すべて設定することを 推奨します。
 - パスワードロックの際にも、3問いずれかの回答で解除することができます。
- ・ 秘密の質問は10種類の中から選択可能です。



⑨ 秘密の質問設定

入力した内容を確認し、秘密の質問を設定します。



(1) [設定する]ボタンをクリック します。

⑩ 秘密の質問設定確認 秘密の質問が設定されたことを確認します。



継続して取引を行う際は、 [投信トップへ]ボタンを クリックします。